［標準様式例７－２］

（第１回、最終）契約変更の内容

契約変更年月日	令和8年3月25日
契約業者名	大日本ダイヤコンサルタント株式会社　関東支社
契約業者の住所	埼玉県さいたま市中央区新都心１１番地２
業務の名称	Ｒ７日光砂防施設損傷対策調査検討業務
業務場所	栃木県日光市
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
業務概要 （変更した内容について記述する）	完了期限の変更 令和８年６月３０日まで
履行期間（自）	令和8年9月23日
履行期間（至）	令和8年6月30日
変更前の契約金額	¥24,992,000
変更金額	¥0
変更後の契約金額	¥24,992,000
変更理由	学識者の助言により調査・解析項目に変更が生じ、当初実施の調査・解析項目についても解析作業に時間を要しているため、完了期限は令和８年６月３０日までとする。

［標準様式例７－２］

（第〇回、最終）契約変更の内容

契約変更年月日	令和8年6月26日
契約業者名	大日本ダイヤコンサルタント株式会社　関東支社
契約業者の住所	埼玉県さいたま市中央区新都心１１番地２
業務の名称	Ｒ７日光砂防施設損傷対策調査検討業務
業務場所	栃木県日光市
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
業務概要 （変更した内容について記述する）	損傷状況調査：調査数量変更 損傷原因調査：解析手法変更と追加検討 機材・試験費：機材・試験の追加
履行期間（自）	令和8年9月23日
履行期間（至）	令和8年6月30日
変更前の契約金額	¥24,992,000
変更金額	¥10,252,000
変更後の契約金額	¥35,244,000
変更理由	１．損傷状況調査 現地精査の結果、調査対象断面および測点配置の調査数量変更に伴い、損傷状況調査を減工する。 ２．損傷原因調査 現地精査の結果、堤体内に型枠支保工の残置および磁気の存在が確認されたことから、損傷要因の検討が必要となった。このため、解析手法の変更及び追加検討を行うため、損傷原因調査を増工する。 ３．機材・試験費 前項に伴い、解析及び調査に必要な機材・試験の追加が必要となったため、機材・試験費を増工する。 ４．履行期間 履行期間は、元設計とおりとする。